

【放課後くらぶつばさ】 令和4年度 事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

※ 回答5名/職員5名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0	3	2	・年齢と共に心身の成長、変化がありスペースが確保できないことがある。カーテンや仕切りを使用している。 ・今後スペースを拡大予定、用途別の使用を目標にしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	2	3	0	・専門的知識の研鑽が必要。 ・男性職員採用予定。 ・利用日により一時的に人数が足りないことがあるため、声をかけ合ってカバーしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	4	1	・バリアフリー化はされていないため、配慮が必要な方には付き添い、見守りをしている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	5	0	0	・職員全体で情報共有している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	0	・年に2回以上アンケートを実施し、個別支援計画等に反映している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	・お便りやホームページにて公開し、見やすさに努める。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	0	・見える化が必要。行った際には、お便りやホームページで公開する。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	・月1回を目安に、オンライン等で研修を行い、ホームページに掲載する。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・定期的の実施し、今後も継続していく。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0	0	・個々に応じたアセスメントの内容をその都度、考えていく必要がある。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	・日々のミーティングや会議の中で活動プログラムを考えている。今後もチームワーク良く行っていく。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	・必要に応じて固定化。ステップアップを個々に設定していく。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	0	0	・放課後と長期休みで活動内容に変化を持たせ、楽しめるよう配慮している。それぞれの課題について事前にミーティングをしている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	・個別にアセスメント、モニタリング、場合に応じてストラテジーシートを作成し、その状況に合った計画を立案している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	・支援時間前に、送迎・担当・連絡事項・その日の活動内容を確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	・気づきや改善点を毎日必ず確認している。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	・ケース記録に変化や気づきをしっかり残すよう引き続き努めていく。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	・今年度より新たに「意思決定支援の意向確認」の欄を設け、内容の充実を図っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	0	0	・継続的に読み合わせをしていく。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	・今後様々な研修を積みながら支援し、会議に参加していく。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	0	0	・学校もしくは保護者と情報共有し、確認している。 ・送迎マニュアルを作成し、送迎毎にチェックリストを記入している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	0	・現状医療ケア児の受け入れはしていない。 ・必要な方は相談員を通じ、関係機関と医療連携支援を実施していく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	0	・新規児童に関し、情報共有に努めている。 ・入所年齢の高い児童に関しては、相談員や保護者、利用があれば他事業所の情報を共有、支援している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	0	0	・相談員を通じ、必要に応じてモニタリングシート等を提供していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	3	0	・研修の機会などがあれば、積極的に参加している。
	26	公共の場等で、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	4	・図書館や公園、買い物体験など外出をする機会を取り入れている。社会でのルールを学ぶ場を提供している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	0	0	・積極的に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	・連絡帳や送迎時の伝達を大切にしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	0	・研修を行っている。来年度より希望者に実施予定。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	・契約時、変更時など丁寧に説明することを心がけている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	・定期的にアンケートやモニタリングを実施している。パーテーションなどを用い、プライバシーの観点に留意する。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	0	1	・コロナ禍により、書面对応とした。アンケートと情報提供をお願いし、資料を作成した。今後は対面式での保護者会を実施したい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	・相談窓口を明確にし、事例・経過をお伝えしていく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	・おたよりやホームページで、活動の様子を発信している。今後も継続していく。

	35	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	・今後も十分に配慮していく。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	・ツールを使用したり、個別支援計画に意思決定支援の欄を設けている。
	37	地域住民と交流する等、開かれた事業運営を図っているか	2	3	0	・ボランティアの方に来ていただくなど、長期休暇毎に交流を図っている。 ・散歩など外出の際には、挨拶を積極的に行っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	・策定と定期的な見直しをし、ホームページに掲載している。必要に応じて書面配布。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	・避難訓練ウィークを年2回以上実施し、利用者全員が経験できるよう予定を組んでいる。 ・経路図を見やすい場所に掲示する。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	・職員全員で研修を行い、意識を高めていく。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	・職員間で定期的に研修、委員会を実施。体制を整えていく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	0	・現況シートにて聞き取り。誤食が無いよう配慮する。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	・事例の共有を行い、事故防止に努めている。